



最終発表

チームさわやか

石橋

南條

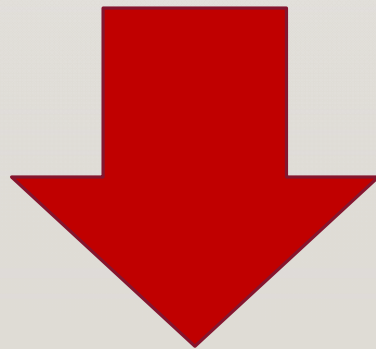
堀江

矢部

滝川に足りないもの

～ヒアリング調査～

- ・公園やスーパーはあるが、子供を遊ばせることのできる場所がない
- ・大きな公園があっても駐車場がない
- ・商業施設が散らばっている
- ・家族で過ごせる場所が近くにない
- ・娯楽施設が少ない
- ・駅の近くにコンビニがない





既存のものに手を加えてより
良いものにするには
どうすればよいのだろうか？

今ある公園をパワーアップさせよう！

滝川西公園



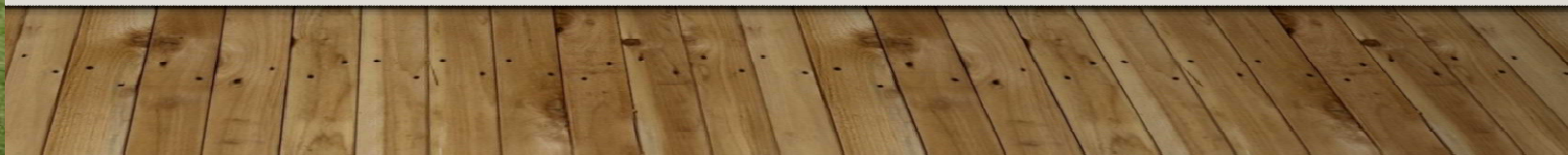
- ・敷地面積：70,000m²
- ・主な施設：コンビネーション遊具、ブランコ
- ・トイレ・駐車場有

～メリット～

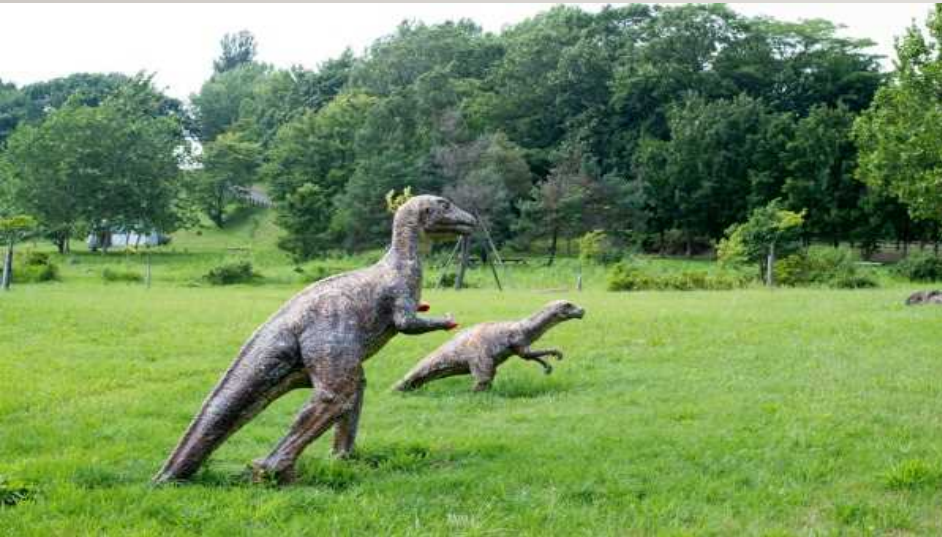
- ・土地が広い
- ・芝がきれいに整備されている

～デメリット～

- ・近くに商業施設がない
- ・車で行きづらい



滝川東公園



- 敷地面積：68,000m²
 - 主な施設：野外卓・ザイルクライミング
 - トイレ・駐車場有
- ～メリット～
- 近くに商業施設あり
 - 近くに小学校あり

～デメリット～

- 芝がきれいに整備されていない
- 駐車場の位置が悪い



中間発表を踏まえて

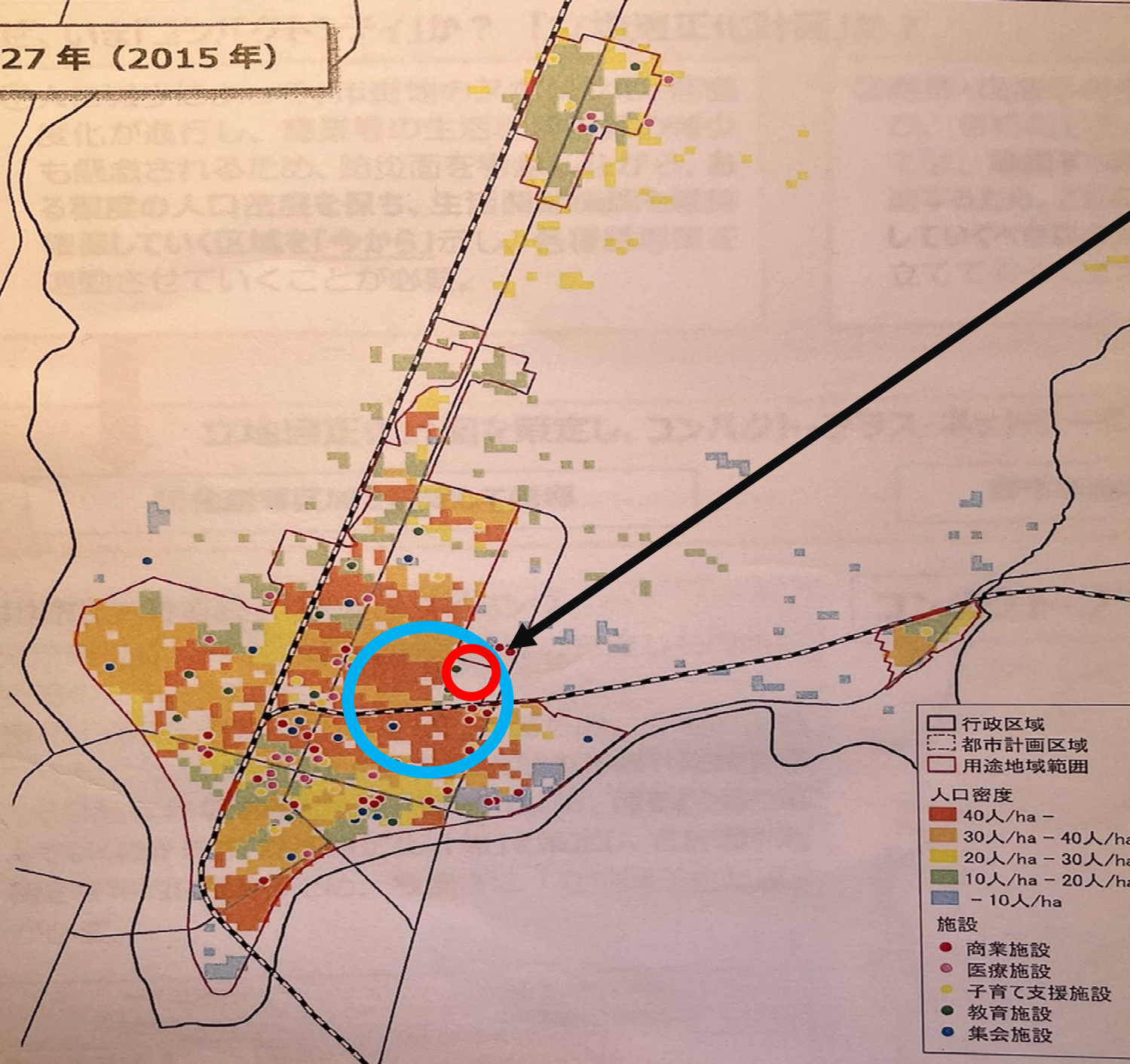
- ・ 芝やトイレなどの環境整備
- ・ 駐車場の拡大・設置
- ・ 雪でも楽しめるような環境づくり
- ・ 新たな遊具や施設の設置
- ・ 定期的なイベント開催
- ・ 高齢者でも訪れやすいような環境づくり

フィードバック

- ・ 独自性が必要
- ・ 未来像の設定

・ 中心市街地のエリア設定を明確に

H27年(2015年)



滝川東公園

- ・人口密度が高いところの近くにあるため、人が集まりやすい
- ・住みやすい環境が整っている



中心市街地にするべき!!!

理想像として・・・

市民の意見も取り入れた大人も子供
も楽しむことができる公園づくり

市民の意見を取り入れた公園の事例（横浜市）

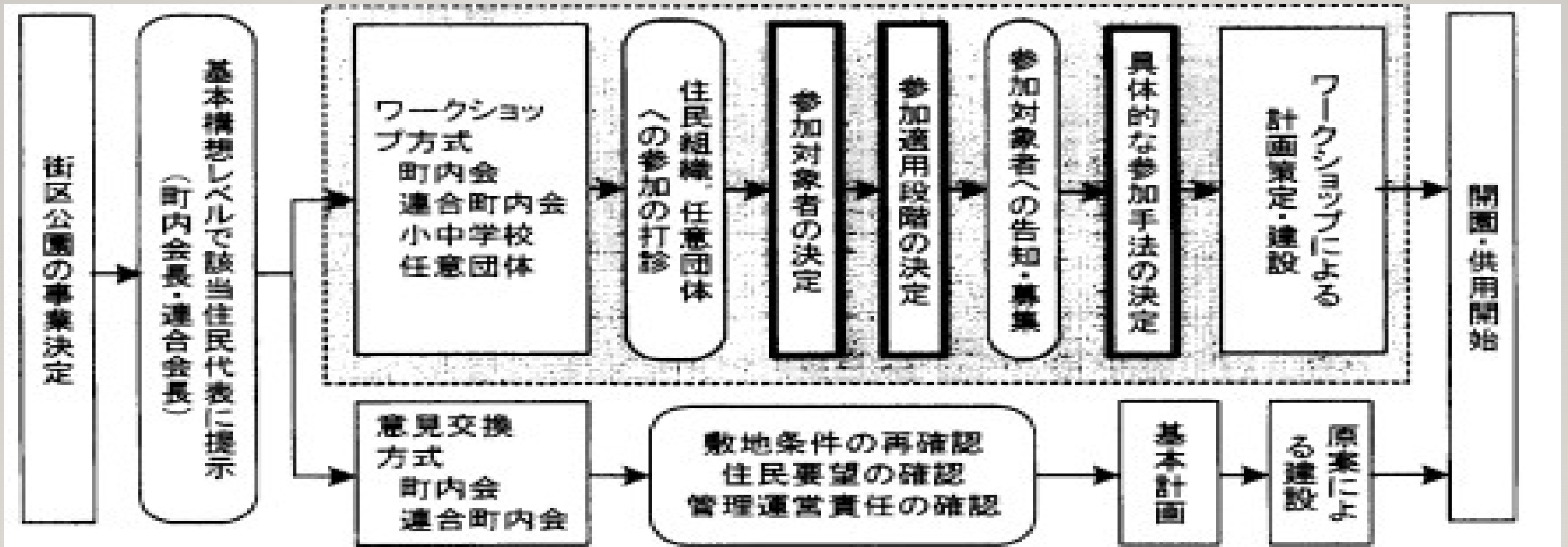


図-1 住民参加方式の計画プロセス

- ・小・中学生が様々な要望を提案し、
大人の参加者が児童の要望に応える計画
(遊具・イベント)へと案を集中させる
- ・小・中学校の教員・生徒、PTAが協力する形
で清掃を実施



実際の効果

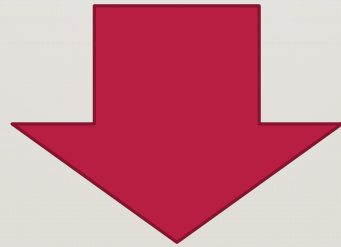
- ・ 清掃会（市の職員）による維持管理は、他公園に比べ、活発な活動が継続して実施されており、きれいに保たれている
- ・ 清掃会は、愛護会（ボランティア）に中学校の教員・児童、PTAが協力する形で、清掃・助走を実施している
- ・ 委託作業に加えて花壇の手入れ、遊具の補修などの自主的な作業が、継続的に実施されている



・ 運営・管理に積極的に参加してくれる人が増え、公園の運営・管理が滞らない

理想像が達成されることによる効果

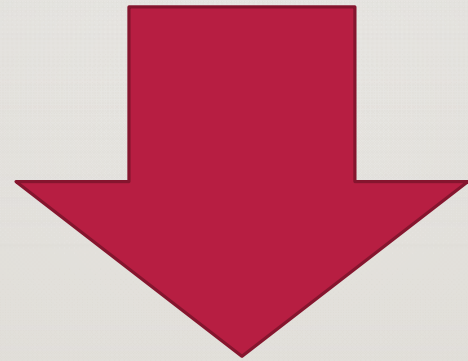
- ・ 子供と親が遊べる場所の提供ができる
- ・ わざわざ他の市に移動せずに遊ぶことができる
- ・ 近隣の市などからの集客も見込める
- ・ 用事の最中に子供を遊ばせられる



・ 滝川市のイメージアップにつながる

10年後の中心市街地の理想

- ・ 大人やその子供、高齢者も楽しめるような公園
- ・ 休日は人であふれているような公園
- ・ 定期的なイベントが行われる（近隣の市からの集客）



実現するためには・・・

**・ 市役所の方や市民の方などの協力なしでは
中心市街地の活性化は難しいと考える**



ご検討のほど
よろしく
お願い致します